

令和7年南阿蘇村「二十歳の誓い」



令和7年南阿蘇村「二十歳の誓い」が1月3日、役場大会議室で開催されました。

今回、二十歳を迎えるのは平成16年4月2日から平成17年4月1日に生まれた110人(参加者73人)。

主催者の今村了介教育長から挨拶として、「皆さん方は、未曾有の災害となった熊本地震を経験し、新型コロナウイルス感染によるあらゆる制限も経験しました。苦しい青春時代であったかと思いますが、それを乗り越え、本日を迎えられることに感慨深いものがございます。これからも何事も諦めることなく、失敗を恐れず、果敢にチャレンジし、大きく成長されることを願っております」との言葉がありました。

また、参加者を代表し、菅原熊太郎さんが「本日、無事二十歳を迎えられたのは、私たちをいつも支えてく

れた家族、たくさんの時間を共有した友達、教え導いてくださった先生方、その他、たくさんの方々のご支援のおかげであり、感謝申し上げます。今日この日を人生の一つの節目とし、南阿蘇村で共に生まれ育った誇り、大人としての責任を持ち、すべての出会いに感謝し、これからの人生を自分らしく生きていくことをここに約束し、誓いの言葉とさせていただきます」と誓いの言葉を述べました。

このほか、村からの記念品を大塚愛莉さんが代表で受け取り、飲酒運転根絶宣言を後藤桃香さん、お礼の言葉を深澤寿来さんが述べられました。

式典終了後には南阿蘇中学校の各クラス単位での記念撮影が行われ、その後同級生や家族とにぎやかに写真を撮影していました。

二十歳の誓いのようす



①出席者を代表して誓いの言葉を述べられる菅原熊太郎さん ②村からの記念品を受け取った大塚愛莉さん ③飲酒運転根絶宣言をされる後藤桃香さん ④お礼の言葉を述べられた深澤寿来さん ⑤⑥⑦かつてのクラスごとに記念撮影 ⑧恩師を代表して廣島篤先生から祝辞をいただきました ⑨当日は、二十歳を迎えられた73人が参加しました

懐かしの友人たちとのフォトギャラリー



①小学校の同級生たちと記念撮影 ②③④⑤仲のいい友達と一緒に撮影しました ⑥恣師代表の廣島先生と撮影 ⑦小学校時代の写真と撮影。当時の思い出を振り返っていました ⑧白水小学校のタイムカプセル。卒業文集やアルバムと共に当時へ思いをはせました

二十歳の皆さんにインタビュー



峰 叶人さん

2分の1成人式をした10年前がとても懐かしく、自分も周りも成長したと思います。

今は県内の大学で英語を専攻し、勉強しています。将来は英語を活用した仕事をすることが目標です。

楽しく生きていけるような大人になりたいです。



甲斐 瑞歩さん

二十歳になったけど、まだ実感は湧いてないです。久しぶりに会えた友達も全然変わってなくて嬉しかったです。

4月から村内の保育園で働くことが決まりました。毎日明るく子どもたちに接することができ保育士になりたいです。



興梠 陽彦さん

理学療法士になるために県内の専門学校に通っています。今は3年次からの実習に向けてリハビリの勉強をしています。

将来は、誰からも信頼されるような理学療法士になれるように頑張っていきます。